

令和4年度第8回理事会 議事録

日 時：令和4年11月2日（水）14：00～15：40
場 所：愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）9階 908会議室
出 席：藤田、夏目、内田、刑部、柴田、石神、神野、武山、齊藤、和出、小木曾、
田中、橋村、石原、畑、明壁、西谷、平松、岡田監事、中根顧問
陪 席：なし
欠 席：杉浦、犬塚、今井、山崎監事
理事定数：21名
出席理事数：18名
議 長：藤田 孝
書 記：小木曾 美紀
議事録署名人：藤田 孝、岡田監事

I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

II. 報告事項

1. 行事開催および役員行動報告

10月5日 第7回理事会

◎藤田、夏目、内田、刑部、柴田、石神、武山、神野、齊藤、和出、杉浦、今井、田中、小木曾、
橋村、西谷、畑、明壁、犬塚、平松、岡田監事、山崎監事、中根顧問

10月7-9日 令和4年度日臨技中部圏医学検査学会（第60回）視察

◎藤田、内田、刑部

10月8日 日臨技中部圏支部医学検査学会記念式典

◎藤田、内田、刑部

10月26日 第4年度第7回執行理事会

◎藤田、夏目、内田、刑部、石神

10月30日 第9回タスクシフト/シェア厚生労働大臣指定講習会

◎内田、田中、平松

◎は責任者

2. 会長・副会長行動報告

(1) 第7回執行理事会報告

夏目副会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・謝金規定の検討について
- ・らぼニュース廃止のスケジュールについて

3. 各部門報告

(1) 総務部門

夏目副会長より資料の提示とともに以下の説明がされた。

10月11日 日臨技の政策渉外関連事項等における現状把握のための調査協力施設の選定に回答した。

10月26日 臨床衛生検査業務功労者の厚生労働大臣表彰について、日臨技より「全国推薦」として当会から中根生弥氏を推薦するとの報告があった。

1 庶務部

夏目副会長より以下の報告がされた。

10月6日 12月10日開催の一般検査研究班12月講演会 外部講師依頼状およびマイナンバー提供依頼書を作成し、送付した。

- 10月 7日 11月13日開催の「検査と健康展」で使用する機器借用願を発行し、送付した。
- 10月10日 12月10日開催の一般検査研究班 12月講演会 実務委員委嘱状を作成し、配布した。
- 10月12日 11月6日開催の令和4年度愛知県臨床検査精度管理調査 結果検討会への参加案内を発行し、送付した（37施設）。
- 10月13日 第21回愛知県医学検査学会学術奨励賞候補者及び所属長へ候補者お知らせ及び論文執筆依頼を送付した。
- 10月16日 第22回愛知県医学検査学会後援依頼書を発行し、愛知県、愛知県医師会、愛知県病院協会、知多市、知多市教育委員会へ送付した。
- 10月18日 11月21日開催の尾張西地区研修会外部講師へ後援依頼書を送付し、配布した。

・愛臨技HP求人情報掲載実績報告

10月 2件（2施設）

・10月12日 令和4年度第1回役員推薦委員会を開催した。

今年度の役員推薦委員会のスケジュールを確認した。

・らぼニュースの紙面廃止について

令和5年度4月号より会報らぼニュースの紙面配布を廃止とする。

- ① 愛臨技HP上でのお知らせ
- ② 11月号より中止のお知らせを掲載
- ③ メール配信時にもお知らせする
- ④ 入会案内に、会報はメール配信するためアドレス登録を依頼する旨を記載する。
- ⑤ 現在メール不達者237名（会員3,600名）には、事務連絡の文書を郵送する。
- ⑥ 名誉会員、賛助会員、愛知県、医師会、他県技師会などへのらぼニュース送付については、3月号配布時に廃止の事務連絡を同封して今後はHPをご覧くださいよう案内する。
- ⑦ 愛知県生活衛生課には、毎月メールで配信する。
- ⑧ 地区理事から施設連絡責任者に案内を依頼する。

2 会計部

石神会計部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・学術部、各地区の会務報告書および会計執行状況について確認した。

(2) 学術部門

1. 学術部

神野学術部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・日臨技生涯教育研究助成金10万円が10月28日支払予定。（微生物検査研究班9月研究会：5万円、生理検査研究班9月研究会：5万円）
- ・基礎講座の現地開催の定員割れが発生している。各施設で参加呼びかけを希望された。
- ・広報部へ学術GWへの副班長登録を依頼した。
- ・9月25日スキルアップ研修会担当者会議の議事録を提示した。（10月理事会未提出）。

2. 精度管理事業部

齊藤精度管理事業部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・10月12日（水）に第5回精度管理事業部会を行った。
- ・10月17日に施設別報告書を公開、結果検討会の案内を送付した。
結果検討会招聘施設は37施設（複数分野での招聘あり）、内訳は以下の通り。

化学8 免疫8 血液8 一般3 生理3 微生物4 病理1 輸血8
一般検査の正解率が低かった設問について数件問い合わせがあり対応した。

(2) 渉外部門

1 各地区報告

● 尾張西地区

西谷理事より以下の報告がされた。

10月11日 らぼニュース12月号地区だよりを提出(担当:一宮市民病院)

10月15日 令和4年度地区研修会申込みを開始した。

10月21日 第4回尾張西地区施設連絡会議をWeb(Zoom)にて開催した。

(参加:6施設、7名)

● 西三河地区

和出組織部長より以下の報告がされた。

・西三河地区研修会について多くの会員に聴講していただきたいとのことであった。

テーマ:これだけは知ってほしい臨地実習～新たな臨床検査技師教育～

事前登録:11/5(土)～11/30(水)、閲覧期間:12/3(土)～12/18(日)

● 東三河地区

平松理事より以下の報告がされた。

10月20日 第4回地区運営会議をWeb(Zoom)にて開催した(参加:11施設11名)

東三河地区研修会について 11月4日から募集開始とする。

2 組織部

和出組織部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

・春日井健康フェスティバルのアンケート結果(春日井市役所)

・「検査と健康展」ボランティア申込状況

一般申込:18名、生理研究班6名、組織部員6名

・管理運営研修会(Web)開催案内

3 広報部

武山広報部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

「らぼニュース No.488」(令和4年11月号)を3,200部発行した。

1月号掲載予定の年頭挨拶の依頼文を作成した。

ホームページ更新歴

9月25日 生物化学分析検査研究班

日臨技中部圏支部研修会に関する『活動計画』『研究班活動・行事予定』を掲載

9月30日 広報部員 らぼニュース10月号、各行事の予約投稿

10月1日 「検査と健康展」ボランティア募集

10月2日 生理検査研究班 11月研究会について、行事予定・イベントカレンダーの掲載

10月3日 一般検査研究班 11月13日:基礎講座の情報をアップロードしました

10月4日 生殖医学検査研究班 8月講演会 活動報告の掲載

10月10日 広報部員 病理細胞・遺伝子染色体検査研究班合同講演会の視聴ページ作成

10月10日 2021年度議事録まとめ、第68回国家試験の追加

10月17日 生理検査研究班

HPに12月基礎講座について、行事予定・イベントカレンダーの掲載

10月19日 血液検査研究班

「2022年8月基礎講座(現地/オンデマンド)アンケート集計結果」を追記

10月19日 血液検査研究班

4. 各委員会報告

1 タスク・シフティング業務啓発事業報告

刑部副会長より以下の報告がされた。

第9回：10月30日 豊橋市民病院 満席

第10回：12月18日 藤田医科大学 10/18 募集開始 満席（1：11）

第11回：12月18日 豊橋市民病院 10/18 募集開始 残り28席 10/21 現在

第12回：1月15日 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 11/15 募集開始

第13回：1月29日 藤田医科大学 11/29 募集開始

第14回：2月5日 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 12/5 募集開始

第15回：2月19日 藤田医科大学 12/19 募集開始

来年度は10回開催（藤田5回、豊橋1回、八事もしくは尾張地区4回）実施する。

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

柴田庶務部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

10月31日 第4回実務委員会調整会議を開催した。

6. 第22回愛知県医学検査学会実行委員会報告

明壁理事より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・10月11日 第4回実行委員会を開催した。（参加：8施設、17名）
- ・予算案をもとに予算概要を作成した。後援依頼を各所に送付して頂いて返事待ち。
- ・学会ポスターを修正した。
- ・プログラムの時間割、部屋割を検討した。
- ・ハンズオンセミナーを開催する。学術部（生理、病理、一般、血液研究班）へ協力依頼をする。
- ・HPに掲載する県学会バナー案を作成した。
- ・学会費および祝賀会懇親会の会費は、パスマーケットを使用する予定。

7. 日臨技および中部圏支部幹事会報告

藤田会長より以下の報告がされた。

10月7日 日臨技中部圏支部幹事会が開催された。

タスクシフト・シェアに関する実技講習会に関して、「会員数の少ない県は開催を進めるにつれ参加者が集まらない可能性がある」との意見があり、丸田日臨技副会長より、「受け入れの要望を反映できるようなシステム構築を検討していく。収支の都合で50名定員枠にて開催しているが、これは机上の計算上のものであり、1年間の実績が出来たので再計算を行った上で定員枠の変更があるかもしれない。」とのコメントがあった。

Ⅲ. 協議事項

1. 第7回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より第7回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内に柴田庶務部長までグループウェアにて通知するよう審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

2. 令和4年度豊田市精度管理委員推薦について

柴田庶務部長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。
JA 愛知厚生連知多厚生病院 濱口幸司技師を推薦した。

3. 日臨技貢献賞（個人）の推薦について

夏目副会長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。

表彰規程（都道府県技師会の会長としてこの法人の活動に対して多大な貢献を果たし、この法人の発展に尽力し、表彰年度の前年度に都道府県技師会の会長を退任した者で、都道府県技師会より推薦された者。ただし、選考時この法人の役員である者を除くものとする。）に則って、中根生弥氏を推薦する。

4. 令和5年度暫定予算案の説明

石神会計部長より資料の提示とともに説明がされ、全員一致でこれを承認した。

5. 学会学術奨励賞（3論文）の英文校正外部委託費用について

神野学術部長より以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。

- ・ HONYAKU CENTER：250 単語で 4,950 円（税込み）
- ・ エディテージ：250 単語で 3,300 円（税込み）
- ・ 英文校正は委託する。
- ・ 学術部より来年度より予算申請する。

6. 生物化学分析部門支部研修会における講演について

齊藤精度管理事業部長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。

生物化学分析検査研究班班長より、支部研修会にて愛知県の精度管理事業について講演を行いたいと依頼があった。本講演の目的のひとつに「認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度」の単位申請がある。開催方法は Web 開催、配信期間は 11 月 26 日(土)～12 月 30 日(金)

7. 組織部「検査室の管理運営に関するアンケート調査」

和出組織部長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。

【アンケート案】修正があれば 1 週間以内に和出組織部長までグループウェアにて通知。

【時期（回答期間含む）】12 月～1 月

【周知方法】

- ・ 依頼書：施設長宛てにらぼニュース同封：QR コード（URL）付
- ・ 地区理事経由でメール配信：資料およびメール本文 URL
- ・ 愛臨技 HP（会員ページへの掲載）

8. 令和4年度リーダー育成研修会の開催について

刑部副会長より、資料の提示とともに説明がされ、来年度開催は中止としたいとの提案があった。全員一致でこれを承認した。

9. 新入会審査

柴田庶務部長より資料の提示とともに説明がされ、全員一致でこれを承認した。

入会 7 名、退会 10 名

入会者の会員資格（県内施設所属あるいは県内在住）は確認済み。

令和4年12月7日

議長：藤田 孝



議事録署名人：岡田 元

